

第十六章
市立博物館圖二

米糠	醬油	米糠	醬油
三〇〇	七〇〇	三〇〇	五、九五四
三〇〇	七〇〇	三〇〇	五、八七七
三〇〇	七〇〇	五、五二九	一七、一四二
七〇〇	五、五七五		
五、五七五			
五、五二九			
一七、一四二			

次に述べる試験成績はたゞ一例に過ぎないのであるからこれを鶏飼みにしない様に注意すべきで實際の飼料の使ひ方やその他については縣の畜産係に相談することを忘れてはならない、

一、醤油粕、農林省畜産試験場で醤油粕、米糠、麩、大豆粕及び大麥等を夫々添加したものと醤油粕のみで豚を飼養したものとを試験した結果では七十日間に体重を一貫目増すに要した飼料の目方は次の如くである

豚の飼方 (二)

廣雅

味噌粕五二〇 三〇八 三〇八
米糠 二〇〇 一一一 一一一

內科 小兒科

大森醫院

卷之二

應
需

力クニ石鹼

厳密なる注意を以つて原料を精選するが故
泡立に……芳香に……量に……總て理想的優良品です
ケ…|〇錢|ダース…|圓|・純マルセール石鹼|ケ…|〇錢

ツルヤ

正	正	正	る	食	し
し	し	し		事	づ
い	い	い		の	か
酒	喫	食		出	に
場	茶	堂		來	

◇ 一級印刷物も
御引受致します
新しいわき新聞社
印 刷 部

牛も豚も優良品の自慢
肉の御 三三三屋 平町
用命に 三三三屋 田畠

用命は

農村の更生振興に 天然加里肥

		磐城共濟病院		福島縣平町電六四一	
内		小兒科		院長 醫學博士	
産婦人科	外科耳鼻咽喉科	部長 岩	副院長 醫學博士	佐 石	藤 尚 輔 鄭
皮膚泌尿科	皮膚科	部長 醫學士	部長 醫學士	五	十 嵐 雄 二
病科花柳病科	病科	大	（電話三七〇番）	山 謙	藏
事務	療線	前	（電話二七二番）	澤	久
● 每日午前八時より午後十時迄診療	科	町	（電話二七二番）	正	郎
● 病室完備	技術員	石	（電話二七二番）	平	彪
● 入院隨意	藥劑師	吉	（電話二七二番）	孝	雄
●	鈴	木	（電話二七二番）	寶	正
		本	（電話二七二番）	山	藏
		山	（電話二七二番）	謙	郎
		講	（電話二七二番）		

正確
なる
体温計
寒暖計
種各
計量器指定販賣

（大車取引は特に割引致します。）

一 依
世 五 錦

製造販賣 金成 雅

平町 錄田 諸君 六八八 稲

貨物自動車の御用命
に應じます

中野歯科医院

院長 日本歯科
医学生 中野 恵次

歯列矯正科、小兒歯科、歯槽膿漏科、
保春科、補綴科、縫合架工科、
日本歯科
医学生 西川誠

平町田町(松月堂向ひ) 電話五〇九番

婦人科 長木村病院
外科 医學博士内木宗八
薬局 藥劑師立著彌
入院隨意 病室完備 木村病院
平町新川町九
電話一六四六

鼻の病に快鼻湯有効

本剣は漢法醫の方剣で鼻病の爲め種々の外用藥並に内服藥を用ひ全治せざる方々及び手術後再發されしよりも本剣の服用により快癒された喜びの體状が各地から参つて居ります

蓄膿症、慢性急性鼻加答兒、鼻汁多過症
頭重、肥厚性鼻炎、その他鼻骨鴻曲症、
並に中耳炎に神効の賞讃を受く

(快鼻湯)
製劑販賣元 水野藥局
磐城平町一丁目〔電話六九九番〕
振替口座仙台八八七八六四
電三〇七 會長 清野キヨ
平町南町

新時代の要求
附屬事業に等外看護婦部を特設いたし皆様の御用向へ身元確實なる婦人を派出致しまさ

經濟的な御便宜ご用命をお願致升
平看護婦會
御手不足の御家庭輕い御病人の付添妊娠産婦の御家庭

便利で經濟な
日下家政婦會の
日下家政婦會 下さいませ

派出婦を御利用
身元確かで品行方正ですから
何をお任せしてもご安心です

會員(同志)の御加入を御誘ひ致します
派出なき間接編物を裁縫や御教します

會長 日下さいい子
平町字田町十八番地(西村屋横町)
電話(呼)一八九番